

目標の進捗状況報告書

(2012年度・大学)

担当部局は ☆印の箇所を記入してください。

I. 評価項目・要素と担当部局

本シートでの自己点検・評価を行う部局と項目・要素は次のとおりである。

対象部局	文学部
大項目	6 教育内容・方法・成果
中項目	6.1 教育目標、学位授与方針、教育課程の編成・実施方針
小項目	6.1.1 教育目標に基づき学位授与方針を明示しているか。
要素	学士課程・修士課程・博士課程・専門職学位課程の教育目標の明示 教育目標と学位授与方針との整合性 修得すべき学習成果の明示
小項目	6.1.2 教育目標に基づき教育課程の編成・実施方針を明示しているか。
要素	教育目標・学位授与方針と整合性のある教育課程の編成・実施方針の明示 科目区分、必修・選択の別、単位数等の明示
小項目	6.1.3 教育目標、学位授与方針および教育課程の編成・実施方針が、大学構成員（教職員および学生等）に周知され、社会に公表されているか。
要素	周知方法と有効性 社会への公表方法
小項目	6.1.4 教育目標、学位授与方針および教育課程の編成・実施方針の適切性について定期的に検証を行っているか。
要素	

II. 目標の進捗評価と進捗状況報告(2012.4.30現在の進捗状況報告)

《進捗評価》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定し、毎年度進捗状況の自己評価を行っている。

進捗評価はA、B、C、Dの4段階とし、2012年4月30日現在における目標の達成度評価(2013年度の達成に対してどこまで進んだかの評価)を行った。A、B、C、D評価は目安として次のようなものである。

- A : 目標実現のための計画や方策などを適切に実行し、目標を達成している。もしくはほぼ達成している。
- B : 目標実現のための計画や方策などを概ね適切に実行しているが、まだ目標は達成していない。
- C : 目標実現のための計画や方策などを実行しているが十分ではなく、目標は達成していない。達成にはまだしばらく時間がかかる。
- D : 目標実現のための計画や方策などを実行していない。当然目標は達成していない。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価				
		2009	2010	2011	2012	2013
1. 文学部におけるディプロマ・ポリシー（学位授与方針）の明文化に向けての検討を開始し、2011年度に公表する。	→「新中期計画：（教育）A-7」、「文学部の理念・目的・教育目標」	C	B	A		
2. 各専修のカリキュラム方針・編成・内容・到達目標に関して、学内外者に理解しやすい説明文書を作成する。	→「新中期計画：（教育）A-1」、「文学部の理念・目的・教育目標」、「文学部開講授業内容」	C	B	A		
3. 学部教育目標、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム間の関連性を図示し、履修心得とサイトで公表する。	→「文学部履修心得」、「学院ホームページ内『文学部授業内容』 (http://www.kwansei.ac.jp/Contents_3299_0_12_0_2.html)」、「学院ホームページ内『専門教育科目のカリキュラム』 (http://www.kwansei.ac.jp/Contents_6270_0_12_0_2.html)」	C	C	B		
4. カリキュラム委員会の機能および職責を改定する。	→「文学部組織図」、「文学部内規」、「文学部カリキュラム委員会規定」	C	C	A		

☆

2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	2009	2010	2011	2012	2013
	→					
	→					

《進捗状況》

目標の進捗状況について次のとおり簡単に説明する。

目標1	ディプロマ・ポリシーは2011年5月11日定例教授会で懇談し、6月9日学部委員会で執行部案を承認、7月13日定例教授会で上程、承認された。2012年3月に文学部ホームページにアップロード、文学部履修心得に掲載され、外部公開された。
目標2	カリキュラム・ポリシーは2011年6月9日学部委員会で執行部案を承認、7月13日定例教授会で上程、承認された。2012年3月に文学部ホームページにアップロードされ、外部公開された。
☆ 目標3	カリキュラム・マップは2012年3月8日学部委員会で執行部案を承認、3月14日定例教授会で上程、承認された。3月に文学部ホームページにアップロードされ、外部公開された。履修心得への掲載はまだなされていない。
目標4	「カリキュラム委員会の組織と役割」は2012年3月8日学部委員会で執行部案を承認、3月14日定例教授会で承認された。2012年4月1日より施行された。
備考	